

プログラム

2月22日(金)

第1会場(2F 一橋講堂)

10:30～11:50

JMOG 幹事会

13:10～13:15

開会式・会長挨拶

公益財団法人がん研究会有明病院 総合腫瘍科 高橋 俊二

13:15～14:30

シンポジウム1

座長：高橋 俊二(公益財団法人がん研究会有明病院 総合腫瘍科)
西山 博之(筑波大学 医学医療系 腎泌尿器外科)

肉腫治療の施設内連携

S1-1 婦人科肉腫の治療および研究における施設内連携の実際
Inter-department cooperation in the treatment and research of uterine sarcoma

東北大学病院 臨床研究推進センター 高野 忠夫

S1-2 後腹膜肉腫の治療 ～専門家を繋ぐ～
Treatment of retroperitoneal sarcoma ~ collaboration between specialists~

国立がん研究センター 中央病院 泌尿器・後腹膜腫瘍科 込山 元清

S1-3 サルコーマ治療における消化器外科の役割
The role of gastroenterological surgeon in the treatment of sarcoma

公益財団法人がん研究会有明病院 肝・胆・膵外科 高橋 祐

14:40 ~ 15:30

特別企画 1

座長：中 紀文（大阪国際がんセンター 骨軟部腫瘍科）
矢澤 康男（埼玉医科大学国際医療センター 骨軟部組織腫瘍科・整形外科）

肉腫治療 update

SP1-1 肉腫治療update — 横紋筋肉腫の標準的治療とわが国の臨床研究の現況 —
The treatment strategy of rhabdomyosarcoma of the Japanese Group
- Results from the first study (JRS-I) and the background for the next
treatment protocols (JRS-II) -

京都府立医科大学附属病院 小児科 細井 創

SP1-2 肉腫治療Update
Treatment of Sarcoma – Update

大分大学医学部 整形外科・人工関節学講座 田仲 和宏

15:40 ~ 17:10

シンポジウム 2

座長：松本 誠一（公益財団法人がん研究会有明病院 整形外科）
小林 英介（国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科）

肉腫治療の施設間連携と集約化

S2-1 北海道がんセンターサルコーマセンターにおける院内・院外での診療連携と集約化
Collaboration for sarcoma treatment in Hokkaido Cancer Center and Hokkaido

北海道がんセンター サルコーマセンター 平賀 博明

S2-2 骨軟部腫瘍病理診断の現状、集約化とその問題点
The current status, centralization and their problem in pathological
diagnosis of bone and soft tissue tumors

九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学 小田 義直

S2-3 Sarcomatology: A Trans-Disciplinary Approach.

University of California, Davis Lor R. Randall

17:15 ~ 18:15

スポンサーセッション 1

共催：日本イーライリリー株式会社

座長：尾崎 敏文 (岡山大学 整形外科学教室)

SS1 Treatment Strategies for Patients with Advanced Soft Tissue Sarcomas in Europe

University of Heidelberg, Mannheim University Medical Center,
Interdisciplinary Tumor Center, Sarcoma Unit, Mannheim, Germany

Bernd Kasper

18:15 ~ 19:15

スポンサーセッション 2

共催：第一三共株式会社

座長：上田 孝文 (国立病院機構大阪医療センター 整形外科)

**SS2 デノスマブ時代を迎えた骨巨細胞腫
Giant cell tumour of bone in the denosumab era**

国立病院機構東京医療センター 整形外科・骨軟部腫瘍センター **森岡 秀夫**

第2会場 (2F 中会議室 3・4)

9:30 ~ 10:30

JSTAR 理事会

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 1

共催：大鵬薬品工業株式会社

座長：西田 俊朗 (国立がん研究センター中央病院)

LS1 Sarcomas: Systemic therapy in context

Sarcoma Unit, Royal Marsden Hospital, Institute of Cancer Research, UK **Robin L. Jones**

17:15 ~ 18:45

Patient advocate program 1

座長：川井 章 (国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科)

PA1-1 人はがんとどう向き合うか？

日本対がん協会 垣添 忠生

第3会場 (2F 中会議室 1・2)

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 2

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

座長：松峯 昭彦 (福井大学学術研究院医学系部門医学領域 器官制御医学講座整形外科学分野)

悪性軟部腫瘍の多科連携の実例

Multidisciplinary Approach to Soft Tissue Sarcoma: Practical Cases

LS2-1 サルコーマセンター設置施設の多科連携

千葉県がんセンター 石井 猛

LS2-2 名古屋大学医学部附属病院の多科連携

名古屋大学医学部附属病院 化学療法部 安藤 雄一

学士会館

19:30 ~

全員懇親会

2月23日(土)

第1会場(2F 一橋講堂)

9:00 ~ 9:45

特別企画2

座長: 角 美奈子(公益財団法人がん研究会有明病院 放射線治療科)

SP2-1 骨軟部肉腫に対する重粒子線治療

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学総合研究所病院 今井 礼子

9:55 ~ 11:05

シンポジウム3

座長: 南 博信(神戸大学 腫瘍・血液内科)

西田 佳弘(名古屋大学 整形外科 リハビリテーション科)

肉腫治療の個別化臨床試験

S3-1 希少がんレジストリと臨床試験による包括的な臨床開発

Comprehensive clinical registry and development in rare cancers

国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科 米盛 勸

S3-2 軟部肉腫に対するゲノム医療

Genome medicine for soft tissue sarcoma

国立がん研究センター東病院 先端医療科/乳腺・腫瘍内科 希少がんセンター 内藤 陽一

11:10 ~ 12:10

特別企画3

座長: 荒木 信人(市立芦屋病院 整形外科)

吉田 朗彦(国立がん研究センター中央病院 病理科)

サルコーマバイオロジー

SP3-1 融合遺伝子依存的な肉腫発生機構の新たな展開

Novel insights into fusion gene-dependent sarcoma development

公益財団法人がん研究会 がん研究所 発がん研究部 中村 卓郎

SP3-2 肉腫の免疫学
Immunobiology of sarcoma

札幌医科大学医学部 病理学第一講座 塚原 智英

12:25 ~ 13:25

Patient advocate program 2

座長：阿江 啓介（公益財団法人がん研究会有明病院 整形外科 リハビリテーション科）
佐瀬 一洋（順天堂大学大学院医学研究科 臨床薬理学）

PA2-1 今を生きる

大宮アルディージャ 塚本 泰史

PA2-1 肉腫（サルコーマ）の治療について知ろう ～手術、放射線治療、抗がん剤、緩和ケア～

公益財団法人がん研究会有明病院 総合腫瘍科 仲野 兼司

13:30 ~ 14:00

JSTAR 評議員総会

15:10 ~ 17:10

Multi-disciplinary Sarcoma Conference

JSTARは肉腫に対する集学的アプローチを骨子としており、第1回学術集会に行った「Multi-disciplinary Sarcoma Conference」が大変好評であったことから、第2回学術集会においても企画しました。

各施設で行っておられるMDT (Multi-Disciplinary Team) サルコーマカンファレンスにおける議論と治療経過についてプレゼンテーションして頂き、また会場の先生方にもスマホを用いて参加して、治療方針・問題点に関して双方向の議論を行って頂きます。

参加者の皆様がそれぞれの経験とエビデンスを共有し、大いに議論する中から、肉腫治療の明日の姿を見つけていただければ幸いです。

会長 高橋 俊二

座長：上田 孝文（国立病院機構大阪医療センター 整形外科）
安藤 雄一（名古屋大学 化学療法部）

チーム：北の国からチーム 《北海道がんセンター》

平賀 博明、篠原 敏樹、西山 典明

東北大学病院希少がんカンファレンスチーム 《東北大学》

高橋 雅信、綿貫 宗則

チーム・サルコム 《千葉県がんセンター》

米本 司、鴨田 博人、塚西 敏則、木下 英幸、石井 猛

チーム兵庫はりま 《兵庫県立がんセンター・兵庫県立粒子線医療センター》

松本 光史、藤田 郁夫、沖本 智昭

17:10 ~ 17:20

閉会式

公益財団法人がん研究会有明病院 総合腫瘍科 高橋 俊二

第2会場 (2F 中会議室 3・4)

12:25 ~ 13:25

ランチョンセミナー 3

共催：エーザイ株式会社

座長：山崎 直也 (国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科)

安藤 正志 (愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部)

LS3

悪性軟部腫瘍に対する診療科別治療戦略

Treatment strategies for soft tissue sarcoma in each department

埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 西川 忠暁

がん・感染症センター 東京都立駒込病院 皮膚腫瘍科 吉野 公二

九州大学大学院医学研究院 整形外科 松本 嘉寛

第3会場 (2F 中会議室 1・2)

12:25 ~ 13:25

ランチョンセミナー 4

共催：オンコセラピー・サイエンス株式会社

座長：戸口田淳也 (京都大学ウイルス・再生医科学研究所 /iPS細胞研究所)

LS4

疾患バイオバンクとがんゲノム研究

Disease biobank and cancer genomics/genetics

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 松田 浩一

一般演題 (ポスターセッション)

1. 基礎研究・TR

- P1-1** Epigenetic reprogramming underlies the efficacy of DNA demethylating therapy in osteosarcomas
慶應義塾大学 整形外科、国立がん研究センター研究所 希少がん研究分野 浅野 尚文
- P1-2** Ewing肉腫原因遺伝子EWS-FLI1によるクロマチン修飾とゲノム立体構造の解析
がん研究会 がん研究所 発がん研究部 清水 六花
- P1-3** 胞巣状軟部肉腫の発症におけるエンハンサーリプログラミングの重要性
がん研究会 がん研究所 発がん研究部 田中 美和
- P1-4** リプログラミング因子を用いた人工骨肉腫幹細胞株の樹立
神戸大学大学院 整形外科学分野 藤原 周一
- P1-5** 肉腫プロテオゲノミクスのためのソフトウェア開発
国立がん研究センター研究所 希少がん研究分野、高知大学医学部大学院 総合人間自然科学研究科 服部 恵美
- P1-6** 脱分化型脂肪肉腫119例の網羅的ゲノム解析
東京大学 医科学研究所 平田 真
- P1-7** 顆粒細胞腫における液胞型ATPアーゼ複合体の高頻度変異の同定
国立がん研究センター研究所、国立がん研究センター中央病院、昭和大学医学部 整形外科 関水 壮哉
- P1-8** ゲノム解析による思春期・若年成人 (adolescents and young adults: AYA) 世代肉腫の病因の検討
国立がん研究センター研究所 臨床ゲノム解析部門、慶應義塾大学医学部 小児科 山崎 文登
- P1-9** TACC3の高発現は骨肉腫における予後不良因子である
久留米大学 整形外科学講座 松田光太郎
- P1-10** 近赤外線マクロ顕微鏡を用いた骨軟部悪性腫瘍スフェロイドの動態解析
野崎徳洲会病院 研究所 伊藤 和幸
- P1-11** 腫瘍浸潤Tリンパ球の解析による肉腫における免疫療法の可能性の探索
がん研究会有明病院 総合腫瘍科、東京大学医学部附属病院 免疫細胞治療学 佐藤 靖祥
- P1-12** 骨軟部肉腫における腫瘍免疫環境と予後の関連
新潟大学 整形外科 大池 直樹

- P1-13** 滑膜肉腫に対するp53 activatorとbcl-2 inhibitorの協調効果
徳島大学大学院医歯薬研究部 運動機能外科学（整形外科） 西庄 俊彦
- P1-14** フラボカワインAは細胞周期を制御することで骨肉腫の浸潤、転移を阻害する
帝京大学 整形外科学講座 佐藤 健二
- P1-15** 骨肉腫に対する2剤併用療法のスクリーニング
三重大学医学部 整形外科 浅沼 邦洋
- P1-16** 明細胞肉腫に対するLAT1阻害剤の抗腫瘍効果の検討
神戸大学大学院整形、兵庫県立がんセンター整形 森下 雅之

2. 診断

- P2-1** ナビゲーション支援下骨生検
生長会府中病院 整形外科 家口 尚
- P2-2** 上腕骨骨肉腫に対して、Attractive BD-Score®を用いてMRI、ADC値を定量的に測定し、腫瘍の活動性を評価した1例
大阪国際がんセンター 整形外科（骨軟部腫瘍科） 田中 太晶
- P2-3** 骨軟部腫瘍領域における悪性リンパ腫の正診率
東北大学 整形外科 綿貫 宗則
- P2-4** 妊娠中に発症もしくは診断した軟部腫瘍患者4例の検討
藤田医科大学 整形外科 林 卓馬
- P2-5** BCOR-CCNB3融合遺伝子陽性肉腫の4症例の臨床経過
公益財団法人 がん研究会有明病院 整形外科 黒澤 紀雄
- P2-6** 当院における肉腫患者でのがん遺伝子パネル検査
兵庫県立がんセンター 腫瘍内科 境 秀樹
- P2-7** 未分化大細胞リンパ腫の既往歴のあるsmall round cell sarcomaの一例
神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 今村 善宣
- P2-8** 大腿骨骨転移をきたした直腸Gastrointestinal stromal tumorの1例
府中病院 伴 祥高
- P2-9** Target RNA sequencingにより同定したPPP6R3-USP6融合遺伝子を持つ悪性結節性筋膜炎の一例
がん研究会 がん研究所 発がん研究部 寺村 易予

3. 内科的治療

- P3-1** 固形腫瘍を有する小児患者を対象としたolaratumabの単剤投与及び化学療法との併用投与第I相試験（パートA）
日本イーライリリー株式会社 研究開発本部オンコロジー領域 坂口 佐知
- P3-2** （演題取り下げ）
- P3-3** 新規経口マルチキナーゼ阻害剤TAS-115の骨肉腫に対する抗腫瘍効果－臨床第I相試験－
大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 整形外科（骨軟部腫瘍科） 中 紀文
- P3-4** 中高齢者骨肉腫において化学療法のdose intensityは予後に影響を及ぼすか？－HO PES011 study－
国立がん研究センター 骨軟部腫瘍科 岩田慎太郎
- P3-5** 進行・再発悪性軟部腫瘍に対するエリブリン・パゾパニブ併用化学療法の臨床第I相試験
東北大学病院 婦人科 島田 宗昭
- P3-6** 難治性軟部肉腫に対するNY-ESO-1抗原を標的としたワクチン併用TCR遺伝子改変T細胞輸注療法の多施設共同医師主導試験
TriCombo study group 石原 幹也
- P3-7** 悪性軟部腫瘍に対するトラベクテジンの腫瘍反応に関する時間経過分析：国内第II相試験の統合解析
国立がん研究センター 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 遠藤 誠
- P3-8** 軟部肉腫に対するトラベクテジン治療の後ろ向き検討
がん研有明病院 総合腫瘍科 川口 城毅
- P3-9** 当院における進行期の軟部肉腫に対するトラベクテジンの成績
千葉県がんセンター 整形外科 米本 司
- P3-10** 横紋筋融解症を生じ長期間ICU管理を要したトラベクテジン投与症例
長崎大学 整形外科 富田 雅人
- P3-11** 体組成は、軟部肉腫進行例におけるEribulin投与後の有害事象の予測因子となる
東京大学医学部附属病院 整形外科 小林 寛
- P3-12** 進行軟部肉腫に対するエリブリンの治療成績
神奈川県立がんセンター 骨軟部腫瘍外科 竹山 昌伸
- P3-13** L-サルコーマにおけるエリブリンの治療導入ラインと予後の考察
がん研有明病院 総合腫瘍科 仲野 兼司

- P3-14** トラベクテジン抵抗性粘液型脂肪肉腫に対しエリブリンが著効した1例
地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 整形外科 田宮 大也
- P3-15** 軟部肉腫における外来化学療法ゲムシタビン・ドセタキセル (GD) 療法の役割
東海大学医学部外科学系 整形外科学 渡邊 拓也
- P3-16** 当科におけるパゾパニブの使用経験と長期継続例の検討
兵庫県立がんセンター 腫瘍内科 尾上 琢磨
- P3-17** 胞巣状軟部肉腫に対するパゾパニブの有用性
国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍科 小林 英介
- P3-18** 悪性軟部腫瘍に対するパゾパニブ投与例の後方視的検討
岡山大学病院 呼吸器・アレルギー内科 妹尾 賢
- P3-19** 日常診療における進行肉腫に対するパゾパニブの治療成績
愛知県がんセンター 整形外科部 筑紫 聡
- P3-20** pazopanib治療後に肺転移を切除し得た悪性triton腫瘍の一例
埼玉県立がんセンター 乳腺腫瘍内科 山田 遥子
- P3-21** パゾパニブ投与によって生じた放射線肺臓炎のリコール現象をきたしたユーイング肉腫の一例
国立がん研究センター東病院 乳腺・腫瘍内科 楠原 正太
- P3-22** パゾパニブ使用中に生じたPneumatoceleの1例
名古屋市立大学 整形外科 相羽 久輝
- P3-23** 転移性ユーイング肉腫ファミリー腫瘍の治療経験：大量化学療法の有効性について
大阪大学大学院 整形外科 竹中 聡
- P3-24** 横紋筋肉腫へのVACレジメン: AYA世代とそれ以上の年代の成人での効果の比較
がん研有明病院 総合腫瘍科 仲野 兼司
- P3-25** 骨巨細胞腫に対するデノスマブ治療の臨床成績
国立病院機構大阪医療センター 整形外科 角永 茂樹
- P3-26** 軟部肉腫に対する術前交互化学放射線療法の臨床成績
山形大学医学部 整形外科学講座 菅原 正登
- P3-27** 神経線維腫症 1 型を有する悪性末梢神経鞘腫瘍症例の治療経験
静岡県立静岡がんセンター 整形外科 和佐 潤志
- P3-28** Gefitinibが有効であった大腿骨転子部ユーイング肉腫様adamantinomaの1症例
長崎医療センター 熊谷 謙治

P3-29 放射線治療の著効した脈管肉腫の1例

近畿大学医学部 放射線治療科 金森 修一

P3-30 化学療法および重粒子線で治療した腸骨BCOR-CCNB3 positive sarcomaの1例

鳥取大学 整形外科 山家 健作

P3-31 BRAF遺伝子変異陽性再発滑膜肉腫に対してdabrafenib+trametinib療法が有効であった一例

京都府立医科大学 医学部医学科、
国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科 山口 祐平

P3-32 病変間で経過の異なる家族性大腸腺腫症に合併した腹腔内デスマイド腫瘍の1例

九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科 土橋 賢司

4. 外科的治療

P4-1 初診時遠隔転移を認めない四肢の脱分化型脂肪肉腫の治療成績

岡山大学病院 整形外科 中田 英二

P4-2 当院における骨軟部腫瘍に対するday surgery（日帰り手術）の現状と有用性

九州労災病院 前川 啓

P4-3 当院における初診時遠隔転移をともなう骨軟部肉腫に対する治療

大阪市立大学 整形外科 大戎 直人

P4-4 初回広範切除後の局所再発に対する手術治療後の予後因子について

名古屋大学大学院医学系研究科 リハビリテーション療法学専攻 杉浦 英志

P4-5 切・離断術を行った軟部肉腫の治療成績 — 患肢温存症例と比較して —

東海大学 整形外科 丹澤 義一

P4-6 診断時点で転移巣を有する骨軟部肉腫進行症例に対して、原発巣の切除手術は予後を改善するか

自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学2 整形外科、
東京大学 整形外科・脊椎外科 張 劉喆

P4-7 四肢・体幹部発生の粘液型脂肪肉腫の治療成績と予後因子に関する検討

千葉県がんセンター 塚西 敏則

P4-8 悪性末梢神経鞘腫瘍症例の臨床的特徴と予後

愛媛大学大学院医学系研究科 整形外科 藤渕 剛次

P4-9 骨腫瘍搔爬術後の骨補填材による骨新生の検討

東北大学 整形外科 吉田新一郎

- P4-10** アクリジンオレンジ光線力学療法を併用した骨・軟部悪性腫瘍広範切除術の治療成績
がん・感染症センター都立駒込病院 骨軟部腫瘍科 大隈 知威
- P4-11** 当院における骨軟部肉腫外科治療の施設内連携
埼玉県立がんセンター 整形外科、
埼玉県立がんセンター サルコーマ・希少がんセンター 五木田茶舞
- P4-12** 当院における骨軟部腫瘍切除と再建の連携
岩手医科大学 形成外科 櫻庭 実
- P4-13** 後腹膜肉腫の初回外科的治療成績 –サルコーマセンター設立前後での比較–
国立病院機構北海道がんセンター サルコーマセンター 松岡 正剛
- P4-14** 複数の診療科と協力し手術治療を行った腹壁および後腹膜に存在した軟部肉腫の一例
福井大学 整形外科 出淵 雄哉
- P4-15** 成人後腹膜原発ganglioneuroblastomaに対し切除（R2）後に多発骨転移を認めた1例
国立病院機構四国がんセンター 杉原 進介
- P4-16** 放射線治療後に大腿骨転子下骨折および骨癒合遅延をきたした多形性肉腫の1症例
千葉県がんセンター 整形外科 嶋田 博人
- P4-17** 当科における肉腫症例の検討
山口県立総合医療センター 耳鼻咽喉科 竹本 剛

5. その他

- P5-1** 後腹膜および男性生殖器由来の肉腫の特徴：院内がん登録を用いた解析
筑波大学 医学医療系 腎泌尿器外科 木村 友和
- P5-2** 治療経過にて遠隔転移を来した軟部肉腫の治療成績
大阪大学大学院医学系研究科 整形外科 王谷 英達
- P5-3** 軟部腫瘍の有する温度についての検討
大阪市立大学 整形外科 嶋谷 彰芳
- P5-4** 小児悪性骨腫瘍治療後の二次がん
新潟県立がんセンター新潟病院 整形外科 畠野 宏史
- P5-5** 骨外性粘液型軟骨肉腫の自然史の解析
新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 整形外科、
新潟大学大学院 整形外科学分野 生越 章

- P5-6** 自然退縮を認めた軟部肉腫3例の検討
防衛医科大学校 整形外科 須佐美知郎
- P5-7** 子宮平滑筋肉腫I期の臨床像と治療の現状
国立病院機構 四国がんセンター 竹原 和宏
- P5-8** 75歳以上高齢者軟部肉腫における治療
三重大学 整形外科 中村 知樹
- P5-9** 超高齢社会においてサルコペニアが悪性骨軟部腫瘍の治療に与える影響
府中病院 伴 祥高
- P5-10** 悪性骨・軟部腫瘍治療施設における妊孕性温存治療に関する実態調査
慶應義塾大学 医学部 整形外科、
慶應義塾大学病院 肉腫・メラノーマセンター 中山ロバート
- P5-11** 当院における神経線維腫症1型患者に対する院内診療ネットワークの確立
名古屋大学 整形外科 生田 国大
- P5-12** 九州がんセンターサルコーマボード提示症例の紹介元及び居住地区についての検討
国立病院機構九州がんセンター 泌尿器科 根岸 孝仁
- P5-13** 当院緩和ケア病棟に紹介された肉腫患者の検討
鎌ヶ谷総合病院 腫瘍血液内科・緩和ケア科 山口 法隆
- P5-14** 悪性転化を起こした骨巨細胞腫の3例
岡山大学医学部 整形外科 板野 拓人
- P5-15** 乳房原発の悪性軟部腫瘍の1例
呉医療センター・中国がんセンター 腫瘍内科 平田 泰三
- P5-16** 造骨性骨腫瘍における皮質骨および海綿骨密度の変化：CT画像による3次元的评价
防衛医科大学校 整形外科科学講座 力武 創
- P5-17** 2018年肉腫（サルコーマ）の会たんぽぽ活動報告
肉腫（サルコーマ）の会たんぽぽ 志村 敬彬
- P5-18** 治療のために私たちができること～GISTERS活動報告～
NPO法人GISTERS 櫻井 公恵

P5-19 NPO法人キュアサルコーマの取り組み

NPO法人キュアサルコーマ 大西 啓之

P5-20 希少がんを知り・学び・集うセミナー「希少がん Meet the Expert」の
開催報告 肉腫（サルコーマ）について

国立がん研究センター 希少がんセンター 加藤 陽子